

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:水質(単位:pg/L)
 地方公共団体:大阪府
 調査地点:大和川河口(堺市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	470	1.7	4.5
[1-1] モノクロロビフェニル類	2.8	0.1	0.3
[1-2] ジクロロビフェニル類	54	0.3	0.8
[1-3] トリクロロビフェニル類	120	0.1	0.3
[1-4] テトラクロロビフェニル類	120	0.1	0.3
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	1.5	0.09	0.23
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	nd	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	94	0.2	0.6
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	5.0	0.2	0.6
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	tr(0.4)	0.2	0.6
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	14	0.2	0.5
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	tr(0.3)	0.1	0.4
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	nd	0.09	0.22
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	58	0.2	0.4
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	1.4	0.2	0.4
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	0.4	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	0.7	0.2	0.4
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	nd	0.09	0.24
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	17	0.2	0.5
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	2.0	0.1	0.4
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	4.1	0.2	0.5
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2.9	0.2	0.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	0.9	0.1	0.3
[1-10] デカクロロビフェニル	0.7	0.2	0.5
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	23	2	5
[4] デイルドリン	180	0.6	1.6
[5] エンドリン	26	0.6	1.6
[7] クロルデン類	670	2.2	5.6
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	250	0.6	1.4
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	200	0.4	1.0
[7-3] オキシクロルデン	16	0.5	1.3
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	48	0.2	0.6
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	160	0.5	1.3
[8] ヘプタクロル類	51	1.1	2.8
[8-1] ヘプタクロル	nd	0.5	1.3
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	51	0.3	0.7
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	0.3	0.8
[10] マイレックス	nd	0.2	0.5
[11-1] α -HCH	410	3	7
[11-2] β -HCH	670	0.8	2.0
[11-3] γ -HCH (別名:リンデン)	170	1	3
[11-4] δ -HCH	52	0.2	0.4

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) は参考値として扱った。

(注3) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:水質(単位:pg/L)
 地方公共団体:大阪府
 調査地点:大和川河口(堺市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	0.26	0.05	0.20
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	0.9	2.2
[13-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモビフェニル (#153)	nd	0.1	0.2
[13-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモビフェニル (#154)	nd	0.2	0.4
[13-3] 2,2',4,4',6,6'-ヘキサブロモビフェニル (#155)	nd	0.2	0.5
[13-4] 2,3,3',4,4',5'-ヘキサブロモビフェニル (#156)	nd	0.2	0.5
[13-5] 3,3',4,4',5,5'-ヘキサブロモビフェニル (#169)	nd	0.2	0.6
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	1,200	31	88
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	33	2	4
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	25	2	4
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	15	1	3
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	10	1	3
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	5	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	tr(2)	1	3
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	tr(1)	1	2
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	tr(4)	2	6
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び	tr(3)	2	6
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	9	1	2
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	120	4	10
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	1,000	20	60
[15] ベルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	10,000	20	50
[16] ベルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOA)	50,000	20	50
[17] ベンタクロロベンゼン	18	0.9	2.4
[18] エンドスルファン類	nd	60	140
[18-1] α-エンドスルファン	nd	50	120
[18-2] β-エンドスルファン	27	9	22
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	62,000	2,200	5,500
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	3,600	600	1,500
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	tr(900)	500	1,300
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	57,000	500	1,200
[19-4] δ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	300	790
[19-5] ε-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	300	740
[20] N,N-ジメチルホルムアミド	290,000	19,000	63,000

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) は参考値として扱った。

(注3) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。